ぎかいのひろば

 $N_0.210$ 9月定例会

令和6年10月31日発行



私たちのお金、何に使った? (令和5年度決算審查)

- 9月定例会ではこんなことが決まりました
- そこが聞きたい!! 一般質問
- 12 委員会の視察報告
- 14 議会だよりに関するアンケート結果



















私たちのお金、何に使った?

令和5年度各会計決算を以下の委員会で審査し、認定しました。

一般会計 → 決算特別委員会(議長・議選監査委員を除く16名で構成)

国民健康保険事業特別会計・後期高齢者医療保険事業特別会計 → 総務経済委員会

病院事業会計・介護保険事業特別会計 → 福祉教育委員会

公共下水道事業会計・水道事業会計 → 建設環境委員会

特別委員会での審査結果

一般会計(歳入)

272億6,128万円

令和 4 年度比 -2.7%

ふるさと納税

問 ▮ ふるさと納税が前年度比11%以上伸びた理由は。

令和5年度は新たに「さとふる」の導入、ワンストップサービスのオンライン化や有料広告などを実施した。他にも年間を通して新規返礼品の開発やカタログの画像の刷新、過去の寄附者へのダイレクトメール発送など、寄附者とのコミュニケーションを築きながら、リピーターの増加や新たな寄附者の獲得に取り組んだ。これらの取り組みが寄附額の増加に繋がったと考える。



一般会計(歳出)

260億437万円

令和 4 年度比 +1.1%

防災

撤去が必要なブロック塀の基準は。あと何件のブロック塀の撤去が必要なのか。

答 補助対象となるブロック塀などは、公共の 道路に接しており、原則4段以上で、高さ が地盤から60cm以上、長さが3m以上であ るものである。撤去が必要と思われるブロッ ク塀は、8月末時点で3,072箇所である。



▲倒壊したブロック塀

子育で

問 全不登校児童生徒数に対するチャレンジ教室へ の入室児童生徒数の割合と成果は。

今和5年度のチャレンジ教室に入室している児童生徒の割合は、市内全体の不登校児童生徒数に対して16%ほどである。なお、週の数日は学校に通ったり、学校行事に参加したりする児童生徒がいることや、チャレンジ教室の指導員や他の児童生徒と関わる姿が見られた。児童生徒の社会的自立につながっていることが成果である。

問 第2子無償化の効果と入所待ち児童対策の効果 と課題は。

答 令和5年9月から保育料の第2子無償化を実施し、保護者負担の軽減に大きく寄与している。入所待ち児童対策として、令和5年4月から岡崎幼稚園と新居幼稚園で緊急一時預かり事業を実施し、緊急的な保育ニーズに対して一定の効果を発揮している。引き続き保育士養成機関との連携を密にし、課題である幼稚園教諭・保育教諭の確保に努める。

广舎管理

問 ■ WEB 会議ブースの利用実績とその効果は。

会議室の不足およびオンライン会議環境の整備が課題で、令和6年2月に2人用WEB会議ブースと4人用WEB会議ブースを1基ずつ導入した。約7か月間で、2人用ブースが168回、4人用ブースが183回利用され、ほぼ毎日活用されている。ブースの導入効果は、会議スペースの確保、防音機能による周囲へのプライバシー保護が挙げられる。



▲ WEB 会議ブース

生活

問 新ごみ出しルールへの対応に伴う新規ごみステーション・回収ネットの設置実績は。

答 新ごみ出しルールに対応するため、新たに10箇所のごみステーションを設置した他、4箇所で単管を組み立てネットで囲ったものに変更し、8箇所で鉄籠を追加し排出できる容量を増やした。また、回収ネットはペットボトル、飲料水缶を収集するために必要な枚数を購入し、収集日の前日に各ごみステーションに設置している。



▲ごみステーション

問 **▮** 消防団のなり手不足が課題だが、運営にどう対応したか。

答 全消防団員を対象に行った「消防団組織の実情に関するアンケート」の調査結果に基づき、計7回の検討会で消防団再編(案)を取りまとめた。主な内容の1つ目は分団定数の削減で、令和11年度まで分団定数を段階的に引き下げる。2つ目は分団の統合で、女性分団を除く13分団制を令和9年度から8分団制とするものである。



▲県大会で優勝した消防団 (令和6年度)

暑額

問 松くい虫防除薬剤散布の効果は。

答 松くい虫防除薬剤散布は、太平洋沿岸の新居から白須賀までの保安林で静岡県及び東京大学と共同で、地上からの散布を実施した。令和3年度から松枯れが徐々に増加しており、令和5年度までは地上散布による薬剤散布を行ったが、被害の拡大が加速する中、より予防効果が高い方法を検討している。



▲松くい虫の被害を受けた松の木

西業振興

答

問 ■ 空き店舗等利活用出店補助金の効果を伺う。

空き店舗や空き家の利活用促進による市内の賑わい創出や商業の活性化、創業希望者や新ビジネスを検討している方の支援を目的に補助を実施した。令和5年度は、鷲津地区、吉美地区、太田地区、白須賀地区、新居地区で計6件の交付をし、業種は、小売業3件、飲食業2件、教育・学習支援業1件となっている。

常任委員会での審査結果

総務経済委員会

国民健康保険 歳入 55億6,405万円 事業特別会計 歳出 53億3,388万円 問 令和 5 年度の高額医療費が令和 4 年度から 10,786千円増加している要因と対策は。

答 主な要因は、医療の高度化及び高齢化である。医師会や専門医、薬剤師会と連携しながら推進し、糖尿病重症化の予防に取り組んでいる。また、高血圧の重症化予防として健診の受診勧奨や未受診者に対する保健指導を実施していく。

問 普通徴収保険料が令和4年度から 14,252千円減少した要因は。

答 令和5年度から保険料の軽減基準が拡大され、特別徴収での被保険者が増えたためである。令和5年度に保険料を特別徴収で納付した方は7,442人(前年度比+374人)であった。また、普通徴収で納付した方は1,619人(前年度比+54人)であった。

福祉教育委員会

湖西市病院 事業会計

収益的収入 31億2,712万円 支出 30億2,979万円 資本的収入 1億7,887万円 支出 3億 860万円 介護保険事業 特別会計

答

歳入 44億6,310万円 歳出 41億6,312万円

問 入院収益が22.0%増加した要因は。

答 常勤医師が増えたことにより入院患者が増加したこと、地域包括ケア病床の病棟化により入院延患者数が増加したこと等が要因で増収となった。

問 **♪** 介護サービス等給付費が増加している要因は。

介護認定者数の増加などにより訪問型、通所型、 入所型サービスなど、いずれも増額となった。中でも地域密着型サービスにおいては、令和5年4 月から認知症対応型共同生活介護(グループホーム)が新たに開設したことにより約6,100万円の大幅な増となった。

建設環境委員会

公共下水道 事業会計

収益的収入 12億5,066万円 支出 12億2,143万円 資本的収入 11億2,705万円 支出 14億4,012万円 水道 事業会計 収益的収入 12億5,078万円 支出 12億7,954万円 資本的収入 1億1,048万円 支出 4億9,590万円

問 下水道使用料が前年度と比べて増収となっ た要因と今後の見通しは。

答 接続戸数と接続済人口の増加により、下水道使用料が前年度比1.5%増加した。今後5年間は料金改定を行わない予定だが、改定の先送りが世代間の不公平や過度な料金高騰に繋がらないよう、計画的な整備と効率的・効果的な事業の運営を図る必要がある。

問 水道スマートメーターの設置状況は。

令和5年度は新たに4,258個のスマートメーターを設置した。通信状況もデータ取得が問題なくできており、検針業務の効率化が図られている。現在は合計6,284個(計画戸数の24.5%)のスマートメーターが設置されている。

全ての会計で他にも質問・答弁があり、討論なく採決の結果、 原案のとおり認定すべきものと決した。

9月定例会ではこんなことが決まりました

9月 定例会

── 会 期 ── 9月3日 ≀

10月7日

この中から 2つの質問を 紹介します!!

人事案件

教育委員

任期満了となる袴田雄司氏、辞任された菅沼泰久氏の後任として、杉山 健 氏、穴水正哲氏を選任することに同意した。

人権擁護委員

任期満了となる池田定子氏を引き続き選任することに同意した。

議案に対する質問

議案第79号

湖西市営住宅管理条例の一部を 改正する条例制定について

道 連帯保証人の廃止をし、緊急連絡先の 届け出を求めるとの事だが、緊急連絡 先の条件は。

事 連絡先等届出書には2名の方の緊急連絡先 が必要となる。

緊急連絡先1は、65歳未満の同居以外の親族を1名、緊急連絡先2は、同居以外の親族、友人または知人で静岡県または愛知県に居住する方、現在利用している介護サービス事業者、静岡県の指定を受けた居住者支援人のうち1名としている。

緊急連絡先1の届け出ができない場合には、緊 急連絡先2の条件で2名の届け出となる。

議案第81号

湖西市給水条例の一部を 改正する条例制定について

合計 33 件

水道料金の実質的な値上げについて背 景と経緯を伺う。

湖西市の水道事業は、人口減少に伴う水道収入の減少や物価上昇の影響、老朽化した水道施設の更新や管路の耐震化などへの資金が必要となるため経営状況は厳しい。令和4~5年度に実施した湖西市水道事業経営審議会で、今後の水道料金などについて諮問を行い、審議を重ねてきた。料金改定後は、湖西市新水道ビジョンに基づき古くなった水源施設の更新や施設の統廃合などによるコスト削減を実施し、様々な経営課題や環境の変化に対応し、将来にわたり安全で強靭な水道経営を持続したい。

賛否が分かれた議案一覧

- - - - -	結	相曽	山本	寺田	出	柴田	加藤	滝本	툳	福永	菅沼	土屋	楠	佐原	竹内	荻野	馬場	神谷	二橋
議案番号・議案名	結果	桃 子	晃子	悟	裕教	<u></u> 雄	治司	幸夫	元	桂 子	淳	和幸	浩幸	佳 美	祐子	利明	衛	里枝	益良
議案第70号 令和5年度 湖西市消防防災センター建 設工事(建築工事)の工事請 負契約の一部変更について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	-	0	0
議案第73号 湖西市いじ め防止対策推進条例制定に ついて	可決	•	•	•	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	_	0	0
議案第74号 湖西市個人 番号の利用及び特定個人情 報の提供に関する条例の一 部を改正する条例制定につ いて	可決	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
議案第77号 湖西市子育て 支援センター条例の一部を 改正する条例制定について	可 決	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0
議案第79号 湖西市営住 宅管理条例の一部を改正す る条例制定について	可 決	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0
議案第80号 湖西市国民 健康保険条例の一部を改正 する条例制定について	可 決	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
議案第83号 静岡県後期 高齢者医療広域連合規約の 変更について	可 決	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0
議案第86号 令和6年度 湖西市一般会計補正予算 (第4号)	可 決	0	0	0	0	0	0	0	•	•	0	0	0	0	0	0	_	0	0
議案第90号 令和5年度 湖西市一般会計歳入歳出決 算認定について	認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	-	0	0
議案第91号 令和5年度 湖西市国民健康保険事業特 別会計歳入歳出決算認定に ついて	認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	_	0	0
議案第97号 刑事訴訟法 の再審規程(再審法)の改正 を求める意見書の提出につ いて	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	•	0	0	0	_	0	•
請願第2号 自己増殖型 mRNA ワクチン(レプリコ ンワクチン) 中止の意見書 提出を求める請願	不採択	•	0	•	•	•	•	•	0	•	•	•	•	•	•	•	_	•	•

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(馬場衛)は採決に加わらない。
議案第86号に対し、修正案と付帯決議案が提出されたが否決されました。

【本会議での討論】…

〈議案第73号〉

●反対

本条例案の対象から漏れた児童生徒へのいじめ被害 が出る前に先進市町の同種条例を再調査研究し、実効 性のある条例にして頂きたいと考え反対する。

(寺田 悟)

本条例案は市民に寄り添っていないと考える。市民 が理解し子どもたちが参加できる、実際に活用できる 条例がいじめ防止の実効性を持つと考え反対する。

(福永桂子)

本条例案の当事者である中学生が分かりやすい条例にすべきである。また、子育て世代の保護者から現状に即していないという声が複数届いているため反対する。 (山本晃子)

○替成

本条例案は、いじめの予防・早期発見・対応・解決 及び事態の深刻化を未然に防ごうとする意志が感じられ、内容に不備はない。湖西市のいじめ防止対策の土 台となる条例であると評価し賛成する。 (加藤治司)

いじめ対策問題協議会や専門委員会を設置し、条例によっていじめ防止対策推進を積極的に遂行する姿勢が伺われる。迅速に対応する条例制定の必要性から賛成する。 (二橋益良)

〈議案第74号、80号、83号〉

●反対

マイナンバー制度は厳格な取り扱いやプライバシー 保護について慎重に対応する必要がある。しかし、国 が発行に対して責任を負わない状況となっているなど 深刻な問題が存在するため制度の抜本的な見直しが必 要と考え反対する。 (山本晃子)

〈議案第77号〉

●反対

「保護者」という言葉の定義が非常に曖昧で、しっかりと 定義した方が良い。第7条でも「保護者」と明記されてい るため、そろえた方がいいと考え反対する。(相曽桃子)

〈議案第79号〉

●反対

今回の条例改正案により、特定の公営住宅に外国人の方が増加し、生活習慣の違いなどからトラブルを招く可能性が高まる。また、滞納が増え、市民の負担も増える。日本人には改正案を適応し、外国籍の方には従来通りの条例が妥当と考え反対する。 (山本晃子)

〈議案第90号〉

●反対

長引く不況と財政難の時こそ、市民の暮らしや営業、福祉を守ることを最優先するべきであると考え 反対する。 (荻野利明)

○賛成

決算内容について慎重に審議した。その内容は適切であり、監査委員からも適正と報告されているため認定に賛成する。 (福永桂子)

〈議案第91号〉

●反対

国民健康保険の構造的な問題を解決するには、公費を投入し国庫負担を増やすしかない。低所得者などに 負担の大きい「均等割」「平等割」を廃止し、所得に応 じた保険税にすべきと考え反対する。 (荻野利明)

○賛成

国民健康保険制度は、事業の広域化による安定的な財政運営を図り、持続可能で安心して医療が受けられる制度が求められる。湖西市は事業の健全な運営に最大限努力していると評価し賛成する。

(福永桂子)

〈請願2号〉

●反対

ワクチン接種は命を守る重要な手段であり、レプリコンワクチンは国が薬事承認している。現時点でレプリコンワクチンの危険性・有害事象の発生に関し科学的知見はなく、調査もされていない。また、接種は個人の判断であるため原案に反対する。

(菅沼 淳)

○賛成

これまでに新型コロナワクチンによる健康被害救済制度認定件数は8,000件以上と多くの被害が出ており、レプリコンワクチンも某医師の会、某一般社団法人、某私立学園理事長が危険性の呼びかけなどをしている。また、現役製薬会社社員が新型コロナワクチンに関する疑いが書かれた本を出版するなど問題視されているため賛成する。 (山本晃子)

これまでのワクチンは極めて危険性が高いことが数値で示されている。その中で、あえて新型ワクチンを日本で率先して開始する理由がないため賛成する。

(三上 元)

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、議案と関係なく市の行政全般 にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今回の9月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。



湖西市議会公式サイト

▶▶▶ ウェブサイトで本会議・議員ごとの映像を見ることができます。

湖西市議会 再生リスト 令和6年9月定例会

https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)



動画は下記2次元コードからご確認いただけます。

一般質問1日目

①柴田一雄 ②佐原佳美

③神谷里枝 ④竹内祐子

⑤楠 浩幸



一般質問2日目

⑥福永桂子 ⑦三上 元

⑧寺田 悟 ⑨相曽桃子

⑩山口裕教 ⑪山本晃子



ふるさと納税の現状と課題について

背景 昨年度、全国の自治体に寄附された「ふるさと納税」の総額は1兆1,175億円で、4年連続で過去最高を更新したが、当市における状況は、2015年の納税件数4万964件、納税金額6億5,353万円を最高に減少傾向にあり、昨年度は納税件数9,356件、納税金額は2億3,600万円とピーク時に比べ大幅に減少している。



ふるさと納税制度における展望は。

答 寄附額の回復を図るため、総務省の基準に十分留意しながら、地元特産品や観光体験など多様で魅力的な返礼品の充実や現地型決済の導入施設の拡大による寄附者の利便性向上、湖西市を知っていただくためのWEB広告や効果的なプロモーション活動の実施、ダイレクトメールなどを活用した寄附者とのコミュニケーションの促進等に取り組み、寄附額の倍増を目指す方針を掲げている。



柴田 一雄議員

南海トラフ巨大地震などの防災・減災対策について

『災害時避難行動要支援 者の個別避難計画」の作成 は、令和3年施行「改正災害対策 基本法」で初めて法的に位置づけ られ、市町村の努力義務となった。 当市は個別避難計画作成のモデル 事業を実施したが他市では在宅の 医療的ケア児などの避難訓練も実 施している。

その他の質問…就学援助費支給認定を受けている家庭などへの長期休暇中の経済的支援について

災害時避難行動要支援者の個別避難計画 作成の拡大とその計画を基に自治会などと の要支援者避難訓練を実施すべきではないか。

本市の避難行動要支援者1,460名の内、自治会などに情報提供することを承諾した方は801名、個別避難計画作成の優先順位が高い方は135名であり、モデル事業では11名の計画を作成した。当事者から計画作成や避難訓練の希望があれば市に伝えて欲しい。計画に沿って訓練し見直しが必要である。令和6年度は新規事業「ひなんさんぽ」を土砂災害警戒区域で実施予定。



佐原 佳美 議員

ひなんさんぽ:要支援者と住民が一緒に避難訓練を行い、計画を作成する事業

神谷 里枝議員

湖西市における障害福祉施策について

青泉 令和5年度までの障害児者福祉計画の終了に伴い、令和6~8年度までの次期計画が基本理念「誰もが自分らしく、安心して、しあわせに暮らせるまちこさい」に基づき策定されたが、策定時のアンケートにて障害福祉全般について「わからない・どちらともいえない」が併せて69.6%もあり、障害者本人やその家族には福祉向上の実感が感じ取られていない。



第6期障害福祉計画の評価は。

審育手帳をお持ちの方がグループホームへ移り、精神障害の方が清掃員、介護職、プログラマーに就くなど、福祉施設入所者の地域生活への移行及び福祉施設から一般就労への移行は目標数値以上となった。しかし、支援体制の充実・強化においては、相談支援事業者への専門的な指導・助言や人材育成のための支援、相談支援機関との連携強化、精神障害者に対する多機関支援の協議会設置などは進められなかった。

第4次湖西市地域福祉(活動)計画について

背景 令和5年3月に市で策定していた地域福祉計画と社会福祉協議会が策定していた地域福祉活動計画を一体化した、第4次湖西市地域福祉(活動)計画が策定された。この計画を推進するためには、市・社協の取組、市民・地域の取組として明記されているが、市民は地域福祉計画を知らないのが現状である。

問 地域福祉(活動)計画を推進するには、 地区社協の活動が重要と考えるがこ の地区社協の役割と活動は。 ***

地区社協とは、地域福祉を推進するための自主組織として、住民の生活の質を向上させるために設立された組織であり、地域における福祉ニーズと課題の把握、ボランティア活動の推進、地域福祉活動の企画・運営といった様々な活動を展開しながら地域の福祉課題に対して多角的にアプローチし、住民がより安心して生活できる環境を整えるための役割を担っている。



竹内 祐子議員

湖西市のカーボンニュートラル施策について

市は、地球温暖化対策として「地球温暖化対策実行計画」を策定、製造業の温室効果ガス削減を重視し、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー設備の推進を図るとしている。また、炭素吸収源の確保やエネルギー効率化のための革新技術を活用し、持続可能なエネルギー社会の実現を目指す。

問 グリーンカーボン、ブルーカーボンをクレジット化してデジタル地域 通貨を設定、循環型モデルを構築してはどうか伺う。 市有林を活用したグリーンカーボンのクレジット化について、関係企業と調整を進めている。ブルーカーボンに関しては、アマモ場の保全を実行計画に位置付け、複数の団体が再生に向けた活動を行っていることを確認し支援する。また、クレジット化には慎重な調整が必要である。まずはアマモ場保全の活動を推進する。さらに、デジタル地域通貨の導入は近隣自治体や関連団体との広域的な連携が効果的と考える。



楠 浩幸議員



福永 桂子議員

多文化共生のさらなる発展のために

背景 や少子高齢化の対応に、国は 移民政策を緩和している。外国人労 働者総数は初めて200万人を超えた。 湖西市の外国人市民は4,226人(人 口比率約7%)、永住者や定住者も増 加傾向で、国籍や使用言語も多様化 している。移民の増加で発生する課 題に対応し、外国人市民と日本人市 民の相互理解を深め、多文化共生に ついて改めて考えていく段階にある。

円 共生社会の発展に向けて、湖西市「第 4次多文化共生推進プラン」が、しっか りとした根拠と市民の支持を得ることが求め られている。そのための市の方策と気概は。

第定過程の公開やデータに基づいた現状 分析と課題整理を解りやすく説明し、多文 化共生施策が市の活力創生につながることを示す 必要がある。故に、アンケート調査の結果や多文 化共生社会推進協議会の公開など、情報発信を積 極的に行い、市民の理解を得られるよう努める。

ストローなしの学校給食について

世球環境を守る活動の1つにプラスチックゴミを減らす活動がある。 9月6日の地元紙は、湖西市北隣りの尾奈小学校で、劇団たんぽぽが「海洋ゴミの深刻さを知って!」の上演を行ったと報じてくれた。私はその前に「海の中から地球を考える」の本で海洋ゴミの深刻さを知っていた。

所沢市は今年から学校給食の 牛乳をストローレスに変更した。 湖西市もそれを検討して欲しいので、 教育長の考えは。



三上 元議員

その他の質問

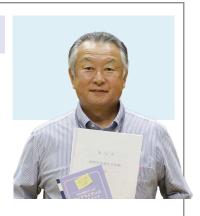
…海外留学への支援について

市職員による不祥事案の防止について

等 今年8月2日の新聞報道で「免許 改ざん消防車運転」というショッキ ングな見出しで、湖西市の男性消防士が、 無免許運転及び有印公文書変造、同行使罪 で書類送検されたと報じられた。

その他の質問…第11次湖西市交通安全 計画の進捗状況について 市民の信頼を回復するための 市の考えは。

情報共有や注意喚起を行っているが、しっかりと自分事として捉えて市職員が一体となって法令などを遵守するということを改めて認識しながら、市民皆様の信頼回復に努めていきたい。



寺田 悟議員

相曽 桃子議員

平和行政・平和教育について

背 平成11年3月18日、湖西市は 真の世界平和を希求する市民の総 意として、地球上から核兵器が廃絶され、 あらゆる紛争がなくなることを願い「非 核平和都市」であることを宣言した。

門 非核平和都市宣言から25年 が経過している。平和行政の取 り組みの現状と課題、また新たな事 業の計画があるのか伺う。 市主催の戦没者追悼式、遺族会主催の 新居地区慰霊祭や公益財団法人静霊奉賛 会が主催する追悼式への参列などを行ってきた。 しかし、慰霊追悼活動への参加者が減少し、ま た戦争を知らない世代が増えている中で、平和 の重要性をどのように次世代に伝えていくかが 課題である。新たな事業の計画はないが、既存 の取組を見直し今後も市全体で平和への重要性 を共有し引き継がれるよう努める。

その他の質問…妊娠・出産・子育て事業の DX について

少子高齢化・人口減少への対応について

全国と同様、湖西市でも少子高齢化の傾向が強まる中、市民の要望である「子育てしやすいまち」「高齢者にやさしいまち」をつくり、子育て世帯や高齢者世帯のニーズに対応する事で、湖西市の魅力を増強し市外からの転入を図り、人口減少対策に繋げたい。

行政に望むアンケートで「保育園・子ども園など保育施設の入園枠拡大」が高い数値結果であるが、今後の入園枠の拡大における市の考えを伺う。

アンケートを分析した結果、 今後5年間で保育の定員枠に 不足が見込まれることから、今後は、 民間保育施設の新設や既存施設の定 員拡充を進めることで入所枠を確保 していく。この計画については、本 年度の湖西市子ども・子育て会議に おいて承認を頂き、国・県との調整 を行う。時期や規模については本年 度内に具体化し、民間保育施設は来 年度に公募していく。



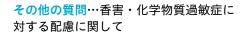
山口 裕教議員

湖西市の財産である『中根金作氏が手掛けられた庭園などについて』

では 定立美術館の庭園を手掛けた『中根金作氏』の価値ある庭園などが、新居地区に数多く残されている事が知られていない。 また、維持管理のためのまとまった予算の確保が必要と考える。

お人福祉センター近くの浜名川親水公園の藤棚の根元が盛り上がり、タイルを押し上げ危険な状態である。根元を含めた藤棚の手入れ改修の予定及び水遊びが出来る設備に関して今後の活用方針は。

簡易的な修繕では、木の根元を 傷つけてしまい、最悪の場合は藤 の木が枯れてしまう恐れがあり、それな りの規模の修繕が必要である。明確な修 繕時期は申し上げられないものの、最適 な修繕方法を検討し、タイルの盛り上が りや水遊びが出来る設備の修繕を含め 検討する。





山本 晃子 議員

委員会の視察報告

● 建設環境委員会

とき 令和6年8月22日

視察先群馬県高崎市

内容 空き家緊急総合対策事業について

高崎市は、空き家特措法成立に先立ち、市独自の 取組として「空き家緊急総合対策事業」を実施してい る。この事業では、空き家の管理・解体・活用に対 して、費用の一部を助成している。空き家は、全国 的にも増加傾向にあるため、高崎市の事業を参考に 湖西市の空き家対策事業の内容を検討していきたい。



とき 令和6年8月23日

視察先東京都調布市

内容 花いっぱい運動について

調布市は「明るく潤いと安らぎのある調布」を目指して、緑化活動を進める市内のグループに対して、その活動に要する経費を一部補助し、花いっぱい運動事業を進めている。グループの基準が2名以上からで、参加のハードルが低いことや、写真コンクールの実施など、ボランティアに寄り添った活動をしていることが、事業の成果に繋がっていると感じた。



~これからの議会の在り方を考える~

教育委員・湖西地区労働者福祉協議会と 意見交換を行いました

湖西市議会ではこれまで議員定数の議論が継続して行われてきましたが、人口規模や議会運営体制の維持を考えると議員定数を変更するまでには至っていません。全国的に課題となっている議員のなり手不足や、議員定数と議会運営の在り方について、議会活動推進特別委員会が実施した意見交換会でいただいた意見を参考に、議会の考え・方針をまとめていきます。

議員報酬に対する主な意見

- 報酬が25年もなぜ変わらない?
- 生活に余裕がある人でないと議員にならない。
- やりがいだけでは議員にならない。

議員・議会活動周知に対する主な意見

- 興味を持たれる対策が必要。
- 活動のアピールは議員の仕事。
- 若い時は生活の課題を考えないため 教育現場で教える場を持つべき。

R6意見交換会開催状況

4月 湖西市商工会青年部・女性部 15人7月 教育委員 5人8月 湖西地区労働者福祉協議会 20人



●意見交換会参加者アンケート(全3回)の概要

Q 定数はどう思う?

その他 16.7%

活動量がよく分からないため、 適正かどうか判断できない

83.3%

Q なり手不足の理由は?

落選時のリスク

70.0%

現在の報酬額では 生活できない

73.3%

Q 議員報酬はどう思う?



活動量がよく分からないため、 報酬額が適正かどうか判断できない

66.7%

Q立候補者を増やすには?

報酬額を 上げる

76.7%

やりがいの 見える化

80.0%

議会だよりに関するアンケートを

広報特別委員会で実施しました

Q1●議会だよりを読んだことがありますか。

(回答者182名)

毎回読む …… 57 (31.3%)

時々読む ……… 67 (36.8%) ことが ない

読んだことがない …… 36 (19.8%)

議会だよりを知らない · · · 22 (12.1%)



Q2●議会だよりをどんな方法で見ていますか。

(Q1で「毎回読む」「時々読む」と回答された111名) ウェブ された議会だより

自宅に届いた紙の議会だより · 99 (89.2%)

ウェブサイト ・・・・・・・ 9 (8.1%) アプリ(まちいろ) ・・・・・・・・ 0 (

公共施設に配架された議会だより・3 (2.7%)



9月28日(土)に開催された 『第29回湖西市おいでん祭』 の会場で、来場者の皆様に 聞き取りアンケートを実施 しました。



ご協力いただき ありがとうございました!

・・市議会からのお知らせ

12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
12/15	16	17	18	19	20 10:00~ 本会議第1日	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1/1	2	3	4
5	6	7	8 10:00 ~ 本会議第2日 (一般質問)	9 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)		11
12	13	14 10:00~ 総務経済 委員会	15 10:00~ 福祉教育 委員会	16 10:00~ 建設環境 委員会	17	18
19	20	21 10:00~ 本会議第5日	22	23	24	25

3 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	±
2/16	17	18	19	20 10:00~ 本会議第1日	21	22
23	24	25	26	27	28	3/1
2	3	4 10:00~ 本会議第2日		6 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	7 10:00~ 本会議第5日 (一般質問)	8
9	10 9:30~ 予算特別 委員会	11 9:30~ 予算特別 委員会	12 9:30~ 予算特別 委員会	13	14 10:00~ 総務経済 委員会	15
16	17 10:00~ 福祉教育 委員会	18	19 10:00~ 建設環境 委員会	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

予定が変わることもありますので、最新の情報はウェブサイトでご確認ください。



令和7年2月28日発行予定です

発行/湖西市議会 〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地 TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331 https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html

